

京城日報

刊夕日九
發行所 東京市本町三丁目
電話 二二二二
代印所 東京市本町三丁目
電話 二二二二

●聯合國公使増兵を議す

聯合國公使は萬一の場合に對し、生命財產の保護を目的として、必要の増兵を議す。其の増兵は、日本兵を加ふるに一致せる如く、日置公使は其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●北京各國守備隊の増加

聯合國は六日公使會議を開き、萬一の場合に對し、必要の増兵を議す。其の増兵は、日本兵を加ふるに一致せる如く、日置公使は其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●張勳の清朝復興長電

張勳は清朝復興の爲め、長電を發表し、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●張將軍の方針決定

張勳將軍は、中立態度を取るに決す。其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●中村關東都督

中村關東都督は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●林大使一行

林大使一行は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●立花師團長

立花師團長は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●總督甲意傳達

總督甲意傳達は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●二部長會同

二部長會同は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●議會と商工資金

議會と商工資金は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●林大使入京

林大使入京は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●藤澤氏動靜

藤澤氏動靜は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●忠北麥作豫想

忠北麥作豫想は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●金谷府尹の招待會

金谷府尹の招待會は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●梨花嶺開通期

梨花嶺開通期は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●山元

山元は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●鐵原

鐵原は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●丹陽

丹陽は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●浦木

浦木は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●五月金融概況

五月金融概況は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●領事會合經過及申合

領事會合經過及申合は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●三浦梧樓子の內容發表

三浦梧樓子の內容發表は、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●外交及び國防に對しては黨勢の消長如何を顧みず

外交及び國防に對しては黨勢の消長如何を顧みずは、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●此の方針に對し協力努力其の實行を期すべし

此の方針に對し協力努力其の實行を期すべしは、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●其の内容は追て各政黨より發表すべし

其の内容は追て各政黨より發表すべしは、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●男より現内閣に通じ萬一内閣が之に對し嫌らざるが如き場合に對しても其の方針一定しあるを斷言し得べし

男より現内閣に通じ萬一内閣が之に對し嫌らざるが如き場合に對しても其の方針一定しあるを斷言し得べしは、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●其の方針は、東亞情勢に對するものである

其の方針は、東亞情勢に對するものであるは、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

●其の方針は、東亞情勢に對するものである

其の方針は、東亞情勢に對するものであるは、九日朝野新聞に、其の旨を直ちに本國に打電した(北京特電)

商業登記公告

一、東京市本町三丁目
二、東京市本町三丁目
三、東京市本町三丁目

大正六年六月十二日

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

朝鮮總督府

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

京城地方法院

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

賣却廣告

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

一石油發動機一臺

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

一精米機五臺

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

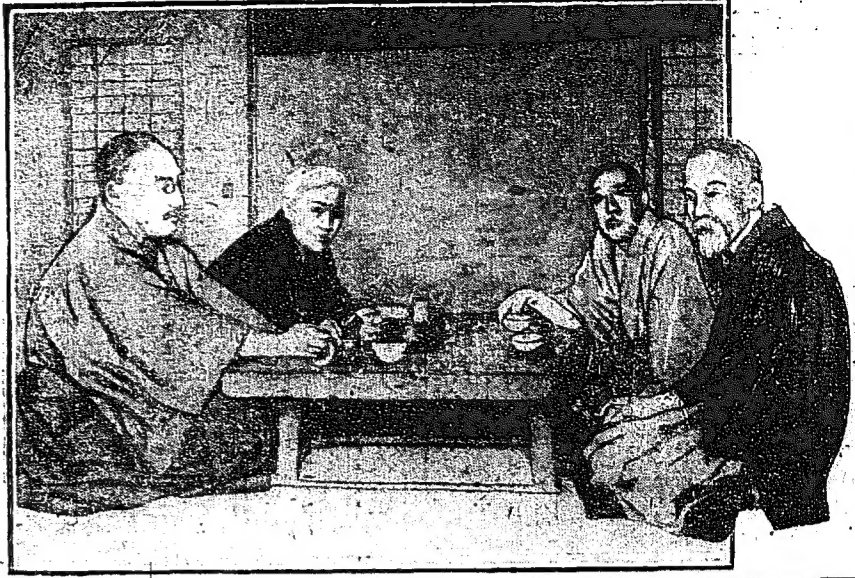
寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

寫眞機

東京市本町三丁目
東京市本町三丁目

三浦子爵邸に於ける三黨首
(右より)大隈總督三浦首相(左より)加藤總理 原總裁



李鴻章よりも豪い

朝鮮の爲めに弊政改革を企てた
袁世凱氏—子爵 趙重應氏談

子爵趙重應氏は袁世凱氏の死去に就いて曰く袁世凱氏に對しては二重の敬意を抱くものである。一は袁世凱氏が朝鮮の爲めに弊政改革を企てたこと、二は袁世凱氏が朝鮮の爲めに生命を犠牲にしたことである。袁世凱氏は朝鮮の爲めに生命を犠牲にしたことは、李鴻章よりも豪いである。

沈没せる旺洋丸

救助せられたる乗組員が語る

▲附近航行中の水雷艇に救助
▲乗組員が語る
▲沈没の經過
▲救助の經過
▲沈没の經過
▲救助の經過

三首領

三首領の會合

▲三首領の會合
▲三首領の會合
▲三首領の會合

全身火焔に包まれて絶命

▲全身火焔に包まれて絶命
▲全身火焔に包まれて絶命

京城に何が欲しいか

▲京城に何が欲しいか
▲京城に何が欲しいか

斯うして雑沓を防ぎたい

▲斯うして雑沓を防ぎたい
▲斯うして雑沓を防ぎたい

問題の黄金館

▲問題の黄金館
▲問題の黄金館

早川演藝部

▲早川演藝部
▲早川演藝部

新派不如歸

▲新派不如歸
▲新派不如歸

大活劇アルタス

▲大活劇アルタス
▲大活劇アルタス

英姿堂々模範常設館

▲英姿堂々模範常設館
▲英姿堂々模範常設館

問題の黄金館

▲問題の黄金館
▲問題の黄金館

早川演藝部

▲早川演藝部
▲早川演藝部

新派不如歸

▲新派不如歸
▲新派不如歸

大活劇アルタス

▲大活劇アルタス
▲大活劇アルタス

英姿堂々模範常設館

▲英姿堂々模範常設館
▲英姿堂々模範常設館

問題の黄金館

▲問題の黄金館
▲問題の黄金館

ニキビ、吹出物を
治すには……

目に見えてキク
薬効的確!!

この

に限る

常用すればニキビ、吹出物、ソバカス等と
未發に防ぎ、皮膚の荒を去り、肌理を美しく
し素顔を美しくする作用あり

價 定
小 大 特大
瓶 瓶 瓶
十二 二十五 一
圓 圓 圓

桃谷研究試験部
山本博士
小松博士
森田博士
山本博士
小松博士
森田博士
山本博士
小松博士
森田博士

山縣五十雄 村上唯吉共著
富の道しるべ 昭和十五年
東京大正通三〇〇番 京橋日銀代理店

國産 消毒 防臭 殺菌 後藤デニシ

本品は全國有名な商店販賣
且は石炭酸代用として其効力偉大
且は経済的であること請し

甚しき臭味を忍びて肝油を飲用すべき時代は去れり
河合龜太郎氏創製

肝油ドロップス

肝油ドロップス 肝油含量一瓦にして麥芽糖及び可溶性含素物を以て成る滋養強壯料なり
複方肝油ドロップス 肝油の含量を半減して、有機鐵、有機磷及び石灰、規那等を含有せしむ

肝油含量一瓦一グラム
一日二回乃至三回開川
五歳以下 十歳以下 十五歳以下 成人 大 人
肝油は一日二回乃至三回開川
五歳以下 十歳以下 十五歳以下 成人 大 人
肝油は一日二回乃至三回開川
五歳以下 十歳以下 十五歳以下 成人 大 人

Patented in Japan, Great-Britain and U. S. A.
NUTRITIVE TONIC.
Mitsuiwa Cod-Liver Oil Drops.
府政國米英及邦本
許特賣專
料壯強養滋
スブッド油肝

(圖寫縮品現)

藥庭家ワツミ 磯石ワツミ

肝油が一般の虚弱者、癆瘵者、結核性素質者、營養不良に起因する眼病患者、肺病者の兒童等に對し、治療上欠くべからざる滋養劑として
内服科、眼科、小兒科等の醫家に處方せられ、卓効を示すは、醫學上の定論なり。然れども其特有の臭味、甚だしく不快なるが故に、其服用を嫌はるゝものあり。これを脱し、河合氏多量苦心研究の結果、肝油の性質を變へ、乳化した完全にして、分布極めて細密、美味無異にして而かも容易に食用し得べき「肝油ドロップス」を創製す。本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に面倒なる手數、腹痛、不眠、嘔吐、泄瀉、消化不良等の缺點なく、殆ど本質の肝油たる事を忘れ、兒童は勿論何人も好んで食用し得ると、酷暑の候と雖も冬季と異なる事なく消化吸収の作用頗る良好なる事とは本品の最も優秀なる特色とする所也

○三花浪回時話電部業營 店商屋見丸 目丁四町橋本日本市京東
番○五四、九四四、八四四 番○一七 東京 發振

